

4K・8K放送に関する周知・広報計画(アクションプラン)は、4K・8K放送の普及・推進に当たっての周知・広報に関し、4K・8K放送推進連絡協議会におけるこれまでの議論等を踏まえ、2018年12月からのBS・東経110度CSによる4K・8K実用放送(以下「実用放送」という。)の開始に向けた具体的取組を取りまとめたものである。4K・8K放送推進連絡協議会の構成員をはじめとした関係団体・事業者及び総務省は、今後、本計画に基づき、連携・協力して取り組むこととする。

## 1. 一般向けの周知

### (1) 4K・8K放送の魅力・視聴方法の周知

#### ① イベント等を活用した周知

##### a) 関係業界全体による4K・8K放送周知イベント

- ・ 2017年12月1日に、実用放送開始1年前セレモニーを開催し、4K・8K放送の普及・推進に向けた関係者の決意を示すとともに、メディアを通じて1年後の実用放送開始を広く周知・広報【A-PABを中心に全構成員】
- ・ 実用放送開始1年前に合わせて、4K・8K放送及び放送分野以外の利活用に関する展示を実施【NHK】
- ・ 実用放送開始半年前その他の節目に、周知・広報に資するイベントの実施を検討【A-PABを中心に全構成員】

##### b) 関係団体が主催するイベント等

- ・ ケーブルコンベンション、CEATEC JAPAN、Inter BEEその他の関係団体が主催するイベント等において、4K・8K放送の周知・広報用ブースを出展すること等により、4K・8K放送の魅力や視聴方法等の周知・広報を実施【A-PAB、NHK、衛放協、ケーブル連盟、民間放送事業者、JEITA】

##### c) 国際的なスポーツ大会等と合わせた周知

- ・ 国際的なスポーツ大会の開催期間に、ショールーム等の一般の人の来場が見込めるスペースや、家電販売店の店頭(家電量販店約3,200店舗、電器店約15,000店舗(目標))において、4K・8K放送の魅力や視聴方法等の周知・広報を実施【ケーブル連盟、民間放送事業者(ケーブル)、JEITA、家電協、全国電商連 等】
- ・ 国際的なスポーツ大会の開催期間以外でも、4K・8Kに関するイベントを開催し、又は他のイベントの場を活用し、全国において4K・8K放送の魅力や視聴方法等の周知・広報を実施【総務省、A-PAB及びNHKを中心に関係構成員】

# 4K・8K放送に関する周知・広報計画(アクションプラン)の概要

## ②業界ごとの特徴や強みを活かした周知

### a)放送事業者等による周知

- ・ 4K・8K試験放送を通じて4K・8K放送の魅力等の周知・広報を実施【A-PAB、NHK、ケーブル連盟、民間放送事業者(ケーブル)】
- ・ 2017年12月から実用放送開始までの間に、周知・広報のための番組等を放送【NHK、民間放送事業者】
- ・ 2018年9月頃までに、同年12月からの実用放送の番組編成を発表【NHK、民間放送事業者(衛星)】
- ・ 2017年10月から2018年3月まで、毎月1回以上、全国各地で4K・8K大画面パブリックビューイングを実施【NHK、配信機構】

### b)家電販売店における周知

- ・ 2017年10月以降、家電販売店の店頭(家電量販店約3,200店舗、電器店約15,000店舗(目標))において、一般の人が4K・8Kの魅力に触れる機会を広く提供するとともに、受信設備や視聴方法等に関する周知・広報を実施【家電協、全国電商連、ケーブル連盟、民間放送事業者(ケーブル)等】

## ③サービス呼称、ロゴ・マーク及び周知用素材の作成・活用

- ・ 2017年12月に、4K・8K放送に関するサービス呼称及びロゴ・マークを公表【A-PAB】
- ・ 2017年12月に、4K・8K放送の視聴に必要な情報等を盛り込んだ改訂版の周知・広報用リーフレットを作成し、展開(その後も定期的に改訂を実施)【A-PAB】
- ・ 2018年10月までに、周知・広報用の共同ホームページ及びプロモーションビデオを作成【衛放協、民間放送事業者(衛星)】
- ・ サービス呼称、ロゴ・マーク、周知・広報用リーフレット、周知・広報用動画等を積極的に活用し、統一感のある周知・広報を実施【A-PAB、NHK、衛放協、ケーブル連盟、民間放送事業者、家電協、全国電商連等】

# 4K・8K放送に関する周知・広報計画(アクションプラン)の概要

## (2)BS右旋の帯域再編の周知

- ・ 2017年12月に、BS右旋の帯域再編(※)に関する計画を公表【A-PAB】
  - ※ BS右旋の第7chを4K放送に使用可能となるよう実施される帯域の削減及び削減された帯域の集約(既存の2Kチャンネルの周波数移行)
- ・ BS右旋の帯域再編に伴い、一部のテレビ等において再編直後に一時的に番組の視聴ができなくなる等の可能性があるため、帯域再編の実施時期及び対処方法等について、2017年12月以降、ホームページを通じた視聴者への事前周知を実施【A-PAB、NHK、衛放協、ケーブル連盟、民間放送事業者】
- ・ 2017年12月に、視聴者からの問合せ窓口を設置【A-PAB】
- ・ 周波数移行を行う1か月前から、継続的に放送による周知・広報を実施【NHK、民間放送事業者】

## (3)IF漏えい・左旋受信対応

- ・ 左旋による4K・8K放送の受信に伴い、アンテナで受信した信号が宅内の受信設備から外部に漏れて電気通信サービス等に影響を与えること(IF漏えい)がないよう、2017年12月以降、IF漏えいの可能性や対策等について、一般の人に対してホームページ等で周知・広報を実施【A-PAB、JEITA、CATV技協】
- ・ 2017年11月以降、IF漏えい対策工事の円滑な実施に資するため、技術講習会の受講済み工事店のホームページでの紹介等を実施【A-PAB】

## (4)4K・8K放送に関する相談対応

- ・ 2017年12月に、4K・8K放送に関する相談対応のための「4K・8K放送コールセンター(仮称)」を設置【A-PAB】

# 4K・8K放送に関する周知・広報計画(アクションプラン)の概要

## 2. 関係業界内の取組

### (1) 4K・8K放送の魅力・視聴方法の周知

#### ① 関係業界内での情報共有

- ・ 効果的かつ効率的な周知・広報を行うため、実用放送番組編成の発表や、実用放送対応受信機・STBの販売開始に関し、関係団体・事業者間で速やかに情報共有【NHK、ケーブル連盟、民間放送事業者、JEITA、メーカー】
- ・ 地域におけるイベントを活用した4K・8K放送の周知・広報に必要な人員、コンテンツ、機器、周知・広報用リーフレット、周知・広報用動画等について提供【A-PAB、NHK、民間放送事業者(ケーブル)】
- ・ 4K・8Kの認知度・視聴意向等の放送市場調査を半年に1回以上継続的に実施し情報共有【A-PAB】

#### ② 家電販売店における周知

- ・ 2017年12月までに、家電販売店の店舗等向けの4K・8K放送に関する周知・広報用リーフレット、周知・広報用動画、eラーニング教材等を作成し、提供【A-PAB】
- ・ 2017年12月から実用放送の開始までに全国で60回程度、4K・8Kの周知・広報用素材等を用いた店頭スタッフの知識習得のためのセミナーを開催【A-PAB、家電協、全国電商連】

### (2) BS右旋の帯域再編対応

- ・ BS右旋の帯域再編の計画に合わせて、ケーブルテレビ加入者への告知計画を策定【ケーブル連盟】

### (3) IF漏えい・左旋受信対応

- ・ 国において策定した衛星放送用受信設備に求められる技術基準を踏まえ、当該基準を満たす機器の製造・流通・販売工事が適切に行われるよう、2017年11月から2018年3月までに、全国約300カ所で、電器店、電気工事店等の衛星放送用受信設備の施工業界等を対象とした技術講習会を開催【A-PAB、CATV技協】
- ・ テレビ受信向上委員会が開催する電器店、電気工事店等を対象とした技術セミナーにおいて、左旋受信、IF漏えい対策等に関する周知・広報を実施【A-PAB、NHK、CATV技協、ケーブル連盟、JEITA】
- ・ 2017年11月から2018年3月にかけて、工事費に関する事例を含む集合住宅の改修に関する施工マニュアルを検討・策定し、同年4月をめぐりに公表【CATV技協】